

アシタシテ

早く元気に 震災4年目
詩人 安水穂和

仮住いでいた。富田砕花賞の選考委員会に出席。震災後、こんなときだから止めるのか、こんなときだからこつこつづけるのか、議論があった

阪神大震災から半年経って芦屋へ出かけた。JRR芦屋駅の前口に出て東へ行く。と南側にラ・モールがあった。市役所北館が被災して教育委員会がこの二階に

と聞いた。粉塵の舞う芦屋の町からは、やはり粉塵の舞う長田の町に戻りついで思った。ことは力、ことばを支えとする人がいるのだと。その年の秋、第六回富田砕花賞の贈呈式が、芦屋市民センター別館で行われた。式後、被災の跡生々しい富田砕花旧居に場所を移して談話の一時を持った。砕花旧居が修理再開されたのは翌年六月のこと。

芦屋市役所が震災の翌年の一月十七日に発行した「阪神・淡路大震災の記録」によれば、人口八万六千八百六十一人の芦屋市で、死者四百二十九人、被災建物一万五千四百二十一枚、避難所は五十三カ所、避難者は一月十九日には二万九百六十人、仮設住宅は二千九百四十四戸。数字のむこうの人々の顔。町並、道路、門塀、家、橋、河川敷の有様。それはわが町神戸長田の姿と重なる。昨年秋の砕花賞選考委員会に、大甲、御影、住吉、本山、森南町、芦屋へ入って、津知町、川西町、二年半経って変わらぬ風景。拡がる更地。以前の面影失せた町。修理再開した芦屋市役所へつらい思いでたどりに触れて、すこすこ実感した。ことはは生きていて、わたしたちは生きています。

今号で安水穂和氏のコラムは終了し、次号からは野口武彦氏(神戸大学教授)の執筆となります。

公文書公開の実施状況

平成9年度の公文書の公開請求は24件ありました。これに対して、全部公開したものが3件、部分公開したものが21件です。部分公開の主な理由は、請求内容が個人情報等に該当することによるものです。

問い合わせ 総務部総務課 ☎38-2010

「下水」の水質検査結果

下水処理場☎32-1291

項目	試験日	4月30日(木)	5月6日(水)	活性汚泥法処理による基準
天候	晴	晴	雨	
気温	24.2	20.0	20.0	
検水名	流入水	処理水	流入水	処理水
水温	21.6	20.5	22.0	22.5
P	7.1	6.9	7.3	6.7
S	52	1	72	3
BOD	84	12	134	6
大腸菌群数	34000	130	25000	N.D.
備考	前日晴れ	前日晴れ	前日晴れ	前日曇り

用語の説明【P】水素イオン濃度、酸性度を示し7が中性、7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い【S】不溶性の固形物、水質汚染の原因になる【BOD】生物化学的酸素要求量、数値が高いほど有機物が多い。

広報あしや六月十五日号は十五日が新聞休刊日のため、十四日の新聞に折り込み配布します。

モンテペロ市から 交換学生が来芦します

問い合わせ 国際交流協会 ☎34-6340

1964年からスタートした交換学生事業。34回目となる今回、モンテペロ市から2人の高校生が芦屋を訪れます。ケリー・メディアナさんはスポーツ、読書、映画鑑賞、クロスワードパズルの作成など多彩な趣味を持つ高校2年生。ルイス・ヘルナンデスさん(高校3年生)は病院でボランティア活動を行っています。2人は7月14日(火)から8月10日(月)まで、市内の家庭に1週間ずつホームステイし、サマーカーニバルやその他の交流行事に参加し、市民の皆さんとの交流を深めます。

芦屋川にアマゴを放流

問い合わせ 環境管理課 ☎38-2051

5月10日(日)、親子連れなど約300人が参加して、アマゴの稚魚5000匹を芦屋川上流に放流しました。アマゴは水温20度以下のきれいな水に生息するため、水質のパロメーターともいわれ、1年で体長20センチ前後に成長します。途中から雨の降りだすあいにくの天気でしたが、子どもたちが元気になり、そっと稚魚を川に放しました。



アマゴを放流する親子連れ

これはわたしだけのこと、いいえわたしたちのこと、これはあなただけのこと、いいえわたしたちみんなのこと、(神戸 三年目の冬)から

四年目を迎えて、折らずにはいられない。芦屋の人々が、わたしたちみんなが、「一日も早く元気になること」を、悲しみ痛みは消えはしないが、

自由行動中の一切の費用は参加費に含まれません。*派遣後に文書作成、報告会などに加えて、協会が行う各種事業に参加したくがあります。

神鋼神戸発電所の環境影響評価に関する公聴会の開催

意見を述べる事ができるかたは、芦屋市内に住所を有しているかた、および利害関係のあるかたです。公述を希望されるかたは、公述申出書を県知事に提出してください。

<公述の申し出>
 申出期限 6月8日(月)必着
 申出内容 申出者の住所、氏名、年齢、職業、意見の要旨および理由
 提出先 兵庫県生活文化部環境局環境政策課環境影響審査室
 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1
 ☎078-341-7711(内線3331) FAX078-362-4024

*公述申出書の書式については、提出先または環境管理課までお問い合わせください。
 *希望者は当日会場で傍聴できます。

問い合わせ 環境管理課 ☎38-2051

芦屋市善行賞「つじじ賞」

周桑生氏と前川まさえ氏が受賞

市では、まちの美化や親切な行為などの身近な善行を続けておられる個人および団体に、善意の日を記念して「芦屋市善行賞「つじじ賞」」を贈呈しています。今年も六月一日に、次のかたに贈呈することに決定しました。

受賞者のプロフィール

周 桑生氏
 平成4年から6年以上にわたり、特別養護老人ホーム「あしや聖徳園」の入所者に対し、食事介助のボランティア活動を行っておられ、周囲の雰囲気明るくするなど高齢者福祉に貢献されています。



前川 まさえ氏
 30年以上にわたり大原公園で除草および清掃作業を続けられ、近隣のかたがたから大変喜ばれており、住みよいまちづくりに貢献されています。



海外ワーク隊に参加しませんか

問い合わせ 国際交流協会 ☎34-6340

「芦屋市海外ワーク隊(芦屋市海外青年協力ワーク隊)」は、国際協力に関心を持つ青年をフィリピン共和国に派遣し、互いの国際理解を深め、帰国後、地域活動に役立てることを目的とした事業です。

派遣期間 八月二十日(木)～八月三十日(日)
 (派遣前研修 七月十一日(土)・十二日(日)、八月十六日(日))

派遣場所 フィリピン共和国
 ルソン島ボラック町

派遣内容 「多目的水」建設参加費用 参加者負担：十万円(納入期限：七月八日)

募集人数 十人
 選考日 六月二十八日(日)
 選考場所 国際交流協会 会議室
 応募資格 一九九八年四月一日現在、満二十歳～四十歳の心身共に健康なかた(ただし、特に現地での活動に有用な技能を持つかたは、この限りではありません)

芦屋市国際交流協会会員選考合格後入会可
 アジアの農村生活になじむことができる順応性と体力のあるかた
 団体行動での協調性のあるかた
 応募方法 所定の申込書を六月二十五日(木)午後五時までに(必着)に当協会に持参または郵送

*申込書は当協会のほか、市役所受付、ラポルテ・市民サービスコーナーなどで入手できます。
 *合格者には、協会が指定した内容の健康診断(合格者負担)を義務付けます。健康診断の結果によっては、参加をお断りすることもあります。
 *バスチケット取得費、日本国内交通費、空港使用料などの費用は、参加者負担とします。予防接種および任意保険の加入は各自の判断とします。

保健と環境

PRESERVATION OF HEALTH & ENVIRONMENT

芦屋病院 ☎: 31-2156
 保健センター ☎: 31-1586
 芦屋保健所 ☎: 32-0707
 環境サービス課 ☎: 22-2155

日曜・祝日救急当番医

内科・小児科 9:00~17:00
 休日応急診療所 ☎21 2782
 (芦屋市医師会医療センター内、公光町5-13 1階)



歯科 9:00~12:00 芦屋市歯科医師会 ☎23 6471

6/7日	にしき歯科医院	浜町2-11-101 ☎23 6430
6/14日	西田歯科医院	業平町2-21 ☎34 6731
6/21日	能治歯科医院	西芦屋町6-13 ☎32 3386
6/28日	橋本歯科医院	茶屋之町6-2 ☎22 3393
7/5日	長谷川歯科医院	宮塚町7-11 ☎34 0212

夜間在宅輪番

時間...夜間(毎日)21時~翌7時
 問い合わせ...消防本部 ☎32-2345

耳鼻咽喉科・眼科の急病診療

診療日...日曜・祝日、9時~16時
 場所...尼崎医療センター (尼崎市水堂町3-15-20 ☎06-436-8701)

大型ごみの収集日

灯油缶より大きいものを目安にして、大型ごみを出してください。また、自転車などを出す場合は、必ず「不用品」と張り紙をしてください。

町名・地域	6月	7月
山芦屋・西山・西芦屋	15	13
朝日ヶ丘	16	14
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	17	15
月若・三條・平田・奥池・奥池南	18	16
茶屋之・大樹・公光・業平・上宮川	19	17
宮塚・平田北	20	18
橋・春日	22	20
六蔵荘・岩園	23	21
船戸・松ノ内・清水・前田	24	22
山手・奥山・三條南	25	23
東山・東芦屋	26	24
打出小橋・若宮・打出	27	25
大東・兵川	1	29
碧ヶ丘	2	30
南宮・西蔵	3	1
大原・親王塚	4	2
津知・川西・精道・宮川	5	3
浜	6	4
高浜1~4	8	6
高浜5~10	9	7
若葉1~3・緑	10	8
若葉4~7	11	9
浜風・新浜・陽光	12	10
潮見	13	11

芦屋病院健康教室

当病院の医師・看護婦・技師・薬剤師・栄養士を講師とし、身近な健康問題をとりあげて「健康教室」を開いています。

日時 6月17日(水)午後1時30分~3時
 会場 芦屋病院外来棟5階待合ホール
 第6回テーマ「慢性関節リウマチ」
 慢性関節リウマチとは 高橋康一郎整形外科医師 内科からみた慢性関節リウマチ

江副幸子内科医員

慢性関節リウマチの治療法

薬物療法 平野泰健薬剤科主査
 手術療法とタイミング 大野博史整形外科部長
 リハビリテーション 近藤康三リハビリ科技師長補佐
 リウマチ性疾患の日常生活指導 滝本薫看護婦
 慢性関節リウマチへの取り組み 大野博史整形外科部長

問い合わせ 芦屋病院総務課管理係

糖尿病教室

日時 6月12日(金)午後1時30分~3時
 場所 芦屋病院南病棟1階講義室
 テーマ 糖尿病の治療(食事療法) 金山良男診療局長
 患者さんからの発言
 蛋白質、ビタミン、ミネラルについて 溝畑秀隆栄養係長

問い合わせ 芦屋病院業務課栄養係

歯の衛生週間 6月4日~10日

歯の健康づくりに努めましょう。
 「いつでも みがいてかんで しょうぶな歯」
 歯の無料健診と相談
 6月4日~10日/市内各歯科医院(休診日は除く)

6/1▶7/5 健康カレンダー

保健センター 阪神芦屋駅から北へ200m

内容	日時	対象・経費・その他
ツベルクリン反応検査 ツ反判定・BCG接種	15日 17日 13:30~14:30	3ヵ月~4歳未満児(母子健康手帳、申し込み書・体温計持参)(無料)
母親学級(予約制)	前期 3日13:30~16:00 17日10:00~14:00	前期、母子健康手帳持参 キネト代500円 調理実習材料費650円
妊婦健康相談(予約制)	5日9:30~10:30	助産婦による相談
新生児訪問指導	随時	第1子のみ出生連絡票返送者
育児相談	15日9:30~11:00	主に乳児、母子健康手帳持参 身体計測子育て相談(無料)
なかよし育児教室(予約制)	16日9:45~11:30	6~7カ月児 母子健康手帳持参(無料)
4カ月児健康診査	10・24日 13:00~14:00 場所 保健所	H10.2.1~15生まれ H10.2.16~28生まれ (無料)
1歳児健康診査	委託医療機関で実施	(無料)
1歳6カ月児健康診査	18日13:00~14:00 場所 保健センター	H8.12.1~H8.12.31 生まれ(無料)
3歳児健康診査	4日13:00~14:00 場所 保健所	H7.2.1~28生まれ (無料)
アレルギー相談(予約制)	22日9:30~10:30	アレルギー性皮膚炎等の相談
歯の無料相談と健診	17日13:00~14:30	歯科医師会館(無料)

内容	日時	対象・経費・その他
在宅寝たきり者訪問指導	随時、保健センターにお申し込みください	在宅で40歳以上の寝たきり、準準者かた(無料)
在宅寝たきり者歯科訪問指導		在宅で65歳以上の寝たきり、準準者かた(無料)
市民健診(肺がん検診40歳以上)	5日・7日 9:30~10:30	16歳以上 胸部X線、血圧・検尿(無料)40歳以上前記の他心電図・採血(絶飲絶食400円)
貧血検査		16歳以上(130円)
健康チェック(予約制)	7月分予約受付中 9:15~	35歳以上 成人病予防11項目5500円)
骨粗しょう症健診(予約制)	23日9:30~10:30	20歳以上(1000円)超音波骨密度測定
栄養相談(予約制)	23日9:30~11:00	(無料)
健康相談	2・16日 13:00~15:00	成人を対象に医師による相談(無料)
胃がん検診(予約制)	1・4・11・15・18・25日 29日9:15~10:30	35歳以上(1000円)
子宮頸部・体部がん検診乳がん検診	随時(医療機関で診療時間内の午前中)	30歳以上、子宮がん(1000円)乳がん(400円)
大腸がん検診	受付随時、提出日:2・9・16・23・30日午前中	40歳以上(800円)採便容器を渡し、とり方の説明

市民健診、各種がん検診は70歳以上無料(要認印)

芦屋保健所

国道2号線業平橋東へ150m

内容	日時	対象・経費・その他
乳幼児歯みがき教室	18日 13:00~13:30	0~6歳児、歯ブラシ・コップ・母子健康手帳持参
歯科保健相談	18日 13:30~14:15	乳幼児、妊婦、中高年、一般、高齢者の歯磨き等相談
3歳児心の健診	9・16・23日 9:00~10:45	満3歳児 しつけ子育て相談
こども心の相談(予約制)	9日 13:30~14:30	こどもの遅れ、しつけ相談(児童精神科専門医)
療育相談(予約制)	8日 13:30~14:30	子どもの発達について、専門医による相談
一般健康相談(予約制)	5・19・7日 13:00~14:00	有料。診察 尿・血液検査・X線・心電図・HIV検査ほか(事業所検診は申込制)

内容	日時	対象・経費・その他
おとしより心の相談(予約制)	3日・7日 13:30~14:30	老人の痴呆、不眠等相談(専門医と保健婦)
心の相談(予約制)	23日 13:30~14:30	うつ、ノイローゼ、不眠、アルコール等専門医の相談
アルコール依存症家族会	12日 10:00~12:00	アルコール問題に悩んでいる家族(要事前連絡)
精神障害者家族教室	今月はありません	
あじさいの会(痴呆性老人家族会)	15日 13:30~15:30	介護者の交流会 託老希望のかたは要事前連絡
検便(赤痢、O-157等)水質検査	毎週月・火・水曜日 9:00~12:00	有料。特殊項目水質検査などは第1・3月曜日

女性センターの催し

問い合わせ 女性センター ☎38-2023
(〒659-0092 大原町2-6 ラ・モール芦屋2階)

講座「女性の自己表現法」 ノーも言える自分づくり
自分を知り、的確に表現し、円滑なコミュニケーションを図るためのポイントを学びます。

日時 6月26日、7月3日、10日の全3回
いずれも金曜日、午前10時～正午
講師 摂南大学講師・山田真規子氏
定員 25人(先着順)
対象 市内在住、在勤の女性
費用 500円(全回通し)
会場 女性センター



山田 真規子氏

一時保育 無料、要予約、2歳以上就学前まで
申し込み方法 6月15日(月)までに往復はがきで住所・氏名・電話番号
一時保育の有無を記入のうえ、女性センターまで

写真展 「女性が撮る 女性を撮る」

女性センター講座「女性が撮る 女性を撮る」
修了生の作品展



女性センター写真講座の一コマ

日時 6月1日(月)
～6月29日(月)
(土・日・祝日を除く)
午前9時～午後5時
会場 女性センター情報コーナー

女性の悩み相談

ひとりで悩まないで思い切って電話を！
語ることで今まで気付かなかった自分が見えてくるかもしれません。専門の相談員があなたの悩みを伺います。秘密は厳守します。面接相談は予約が必要です。まずはお電話ください。
電話 ☎38-2022(相談専用)
面接 毎週月曜日 午後1時～4時(要予約)
内容 家族関係・心の悩みなど
場所 女性センター相談室

女性センターのグループ登録

更新期間 6月10日(水)～6月19日(金)
提出書類 平成9年度事業実績報告書、会計報告書
平成10年度事業計画書、予算書、規約または会則、名簿、グループ登録申請書
新規登録 男女共同参画社会を目指す活動目的を持ち、活動が1年以上であるなどの要件を満たしている場合、新規登録の受け付けをします。

広報チャンネル番組ガイド 9CH

放送時間 日・月・木 7:00 22:00 火・水・金・土 7:30 22:30	6/1(10:00～)～6/15(～10:00)		
	A	B	C
00分	あしやNOW(*) 「アスバップレディー」その後の活動報告	00分	市民リポーター企画(*) 「人間大好き 動物大好き」
15分	フレッシュリポート(*) 「動き出す自主防災」	20分	広報協会ビデオ 「ここがポイント 家庭の食中毒」
30分	健康ホップ・ステップ(*) (再)「立ストレッチ体操」	40分	広報カメラ撮りつきり(*) 「親子自然教室」
40分	暮らしの情報 「ウェルネスライフのすすめ」	50分	文字放送 ナレーション付き文字放送 (ゴミ、救急当番区)
50分			

日・月・木...ABC、火・金...CAB、水・土...BCA、の順に、2時間30分サイクルで放映しています。
番組内容などは変更になる場合もありますのでご了承ください。(*)印の番組はビデオの貸し出しが可能です。
広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 / CATV 加入に関する問い合わせ CCA ☎ 0120-181-344



南芦屋浜から見た環境処理センター

ダイオキシン問題 芦屋市の焼却炉は規制値内

環境施設課からのお知らせ

ダイオキシンという物質が、日本各地で大きな話題になっています。ダイオキシンはどのようにして発生し、芦屋市ではどうなっているのかについてお知らせします。

ダイオキシンは、ごみの焼却、製紙工程、たばこの煙、有機塩素化合物製造工程などから発生するといわれています。日本ではごみ焼却場からの発生が多いといわれています。ごみ焼却場ではごみを焼却する時、不完全燃焼になるとダイオキシンが発生します。仮に完全燃焼させて発生を押さえても、排気ガスを処理する工程で、三度、四度の温度になるまで再発生します。また、煙の中のすすにも含まれています。従って、焼却炉からのダイオキシンを防ぐには、ごみを完全燃焼させ、排気ガスを急速に冷却して温度を二度以下にすることを、そしてすばい施設の設定と良好な運転管理を行う必要があります。芦屋市のごみ焼却炉は、これらの設備が全て設置してあります。ごみは完全燃焼させるために、九度以上で焼却することができ、不完全燃焼の監視のための一酸化

環境施設課 ☎325091

問い合わせ

市民の皆さんの協力が要です

環境問題はごみの減量化から

ダイオキシンは毎日食べる食物に含まれています。WHO(世界保健機構)や厚生省は、健康影響の観点から、一生摂取しても、耐用される量(TDI)として人の体重キログラム当たり1pg/日という値を発表しています。(環境庁は指針値として5pg/日(現在日本では食物から)地方によって違いますが多いところでは3.5pg/日、呼吸により大気から3pg/日、合計3.8pg/日程度を摂取しているといわれています。従って、この基準値から考えると、現在のところ差し迫って健康に重大な影響があるような状況ではないといえます。しかし、ダイオキシンの影響はまだ十分解明されていないので、できるだけ排出量を削減しなければなりません。

芦屋市焼却炉の測定結果 単位: ng TEQ/N^m

測定値	測定日
1号炉 0.42	平成9年10月22日
2号炉 0.40	平成9年8月22日

法律による規制値: 1ng TEQ/N^m
目標値(芦屋市): 0.5ng TEQ/N^m
*単位の説明
ng(ナノグラム): 10億分の1グラム
pg(ピコグラム): 1兆分の1グラム

日本における空気中の濃度(平成6年度)
工業地帯近傍 0.63pg TEQ / m³
大都市 0.37pg TEQ / m³
中小都市 0.20pg TEQ / m³
人は1日15m³の空気を吸うので、体重50キログラムの人は、工業都市近傍で空気から体重1キログラム当たり0.19pgのダイオキシンを摂取していることとなります。
(0.63×15÷50=0.19pg TEQ/kg)

保健センター からのお知らせ

問い合わせ 保健センター(健康課) ☎31-1586

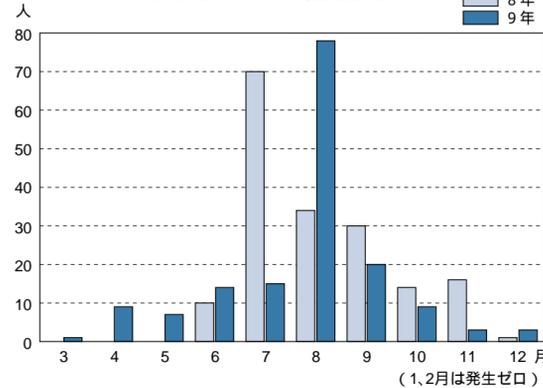
夏を控え、O157や食中毒が気になる季節になりました。5月1日現在兵庫県内で、O157患者は8人、O26患者は4人と報告されています。O157や食中毒の予防方法、加工等の衛生害虫の発生防止等、保健センター、芦屋保健所からのお知らせに留意して、この夏を健康に過ごしましょう。

O157にご注意ください

腸管出血性大腸菌感染症とは、O157を始めとするベロ毒素産生性の大腸菌による感染症であり、下痢や腹痛を主な症状とし、血便を特徴とします。O157以外にもO26、O111等が報告されています。この菌は、加熱や消毒剤で容易に死滅します。家畜あるいは感染者の糞便等により汚染された、食品や水(井戸水等)の飲食による感染がほとんどです。O157は経口感染する菌ですが、手洗いの励行や消毒等に気をつけていれば、人から感染することはありません。子どもの遊び相手を制限したり、出社を控えるなどの過剰な反応は必要ありません。

予防方法
手 指を清潔に
食事前や用後は、必ずよく手を洗いましょう。(石けんと流水で洗う)
排便後の注意
蛇口の取手を清潔にし、排便後の始末は十分な紙を使って行いましょう。
その他
浴槽は毎日洗い、水は毎日交換しましょう。
注意事項
下痢 腹痛 発熱などの症状があれば、早く医師の診察を受け、その指示に従ってください。
乳幼児、お年寄りなどは、特に注意が必要です。
相談は、芦屋保健所(☎320707)、保健センターへ。

兵庫県内でのO157の月別発生状況



食中毒を予防しましょう

- 清潔に 細菌を付けないために、食品を取り扱う前や用後は、必ず手を洗い消毒しましょう。
- まな板、包丁、布巾等は、使った後すぐ洗剤と流水でよく洗いましょう。
- 生の肉や魚を切った後の包丁やまな板は、洗ってから熱湯をかけて使うことが大切です。
- 迅速に 冷却または保温細菌を増やさないために、新鮮食品は購入後、すぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れましょう。
- (菌が死ねば大丈夫ではありません)
- 加熱 細菌を殺す
- 加熱して調理する食品は十分に加熱しましょう。
- 中心部が摂氏七十五度、一分間以上加熱しましょう。
- 解凍後すぐに調理しましょう。
- 飲料水の衛生管理
- 水道水は、消毒して給水されているので安全です。
- 貯水槽の清掃、点検、水質検査を定期的に行いましょう。
- 二次感染の防止
- トイレの使用、煮沸や漂白剤での消毒を励行しましょう。

加工等の衛生害虫の発生を防止しましょう



加工等の衛生害虫は、O157をはじめとする伝染病の媒体になります。季節的にもO157等の伝染病が多発する時期になりますので、十分な注意が必要です。家庭で衛生害虫の発生を防止するため、次のことに気をつけましょう。

- 発生源を除去する
- 生ごみはふた付きで密閉できる容器にする。
- ごみ容器はこまめに洗浄する。
- ごみ容器は日陰で風通しのよい場所に置く。
- 発見したら、駆除には薬剤が有効です。
- 殺虫剤は必ずその使用方法および使用量を守って使いましょう。
- その他
- 家の中にハエや蚊等が侵入しないよう、防虫網をつける。
- 浄化槽やくみ取りトイレが発生源とならないよう気を付けましょう。

一般公募展 第51回 芦屋市展

西日本一円から、洋画、日本画、工芸、写真その他部門に前衛をめざして集まる公募展。
搬入受付 6月21日(日)午前10時～午後4時
会期 6月27日(土)～7月12日(日)
前期(6/27～7/5) 洋画およびその他
後期(7/7～7/12) 日本画、写真、彫塑、工芸
入場料 会期中全館無料
<同時開催> 芦屋市展ゆかりの作家たち
具体作家の作品を中心に、芦屋市展に關係した作家を紹介。

展示替えのため 6/22(月)～6/26(金)まで休館

常設展 芦屋の美術を探る 芦屋美術百科
小出積重とその周辺、吉原治良と具体、中山岩太・ハナヤ勤兵衛らの写真をはじめ、芦屋を中心に活躍した美術家たちを紹介します。
会期 6月21日(日)まで
入場料 一般300円 大・高生200円
中学生以下は無料

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

体験保育募集 子育てのヒントを探しませんか

親子で保育所生活を体験して、子育てについて考えてみましょう
実施保育所、日時は以下のとおりです。

精道保育所(精道町9-16) 6/29(月)～7/3(金)
新浜保育所(新浜町1-1) 8/3(月)～8/7(金)
岩園保育所(岩園町2-18) 8/31(月)～9/4(金)
(いずれも時間は、午前9時30分から11時30分まで)

対象 満1歳～満2歳の子どもと保護者各5組
内容 体操、水遊び、給食等
費用 1,000円(幼児の給食代)
申し込み がいずれも6/1～6/5、電話で精道保育所へ

問い合わせ 精道保育所 ☎32-0510

小・中学生レクリエーションキャンプ
自然まるごと'98 in 丹波

日時 7月31日(金)～8月2日(日)
場所 丹波少年自然の家(兵庫県水上郡青垣町)
対象 市内在住または在学の小学4～6年生、中学1～3年生
*7月23日(木)の事前説明会に出席できることが条件
定員 50人(多数の場合には抽選)
費用 3,500円
申し込み はがきに「キャンプ参加希望」と、氏名・住所・学校名・学年・年齢・性別・保護者名・電話番号を記入のうえ、6月15日(月)<必着>までに下記へ

問い合わせ
スポーツ青少年課青少年育成係(川西町15-3 ☎22-0358)